平成１５年８月７日
消費･安全局表示･規格課

食品表示１１０番の実績について

１．食品表示１１０番の開設（昨年２月１５日）以降、合計６，８７２件の問い合わせがあった。なお、本年７月分（６月２６日から７月３１日）では、４１９件の問い合わせがあった。

２．問い合わせのあった６，８７２件の内訳は以下のとおり。

(1)　品目別内訳

・生鮮食品　２，３２１件［３４％］（うち　食肉　１，０１８件
　　青果物　６３４件
　　水産物　５１３件
　　生鮮食品全般　１５６件）
・加工食品　２，９７９件［４３％］（うち食肉加工品　２０６件）
・米　　麦　　７３３件［１１％］（うち精米　６４３件）
・そ の 他　　８３９件［１２％］

(2)　寄せられた意見の例

・全ての加工食品に原料原産地表示の義務付けをすべき。
・野菜の共同出荷をしているが、一部他県産を含むが、少量（１％程度）の混入については産地の表示義務を免除してほしい。
・牛肉の表示について、牛の品種を表示すべき。
・複数の魚種の刺身の盛り合わせも原産地表示をすべき。また、水域の表示は太平洋では広すぎる。
・塩鮭等で塩分の含有量をわかるような表示が必要。